Women's Health Japan

陰圧を維持したまま組織を採取

# ツイストロック シリンジカニューレ

## 子宮内膜組織採取器具

- シリンジのプランジャを固定し陰圧を維持
- 子宮腔長に応じてスライド可能なストッパ付き
- 滅菌済み単回使用製品

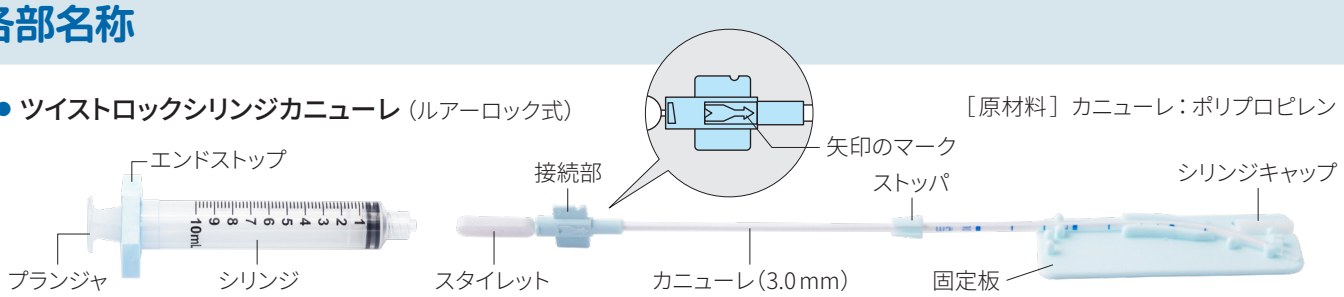



ツイストロックシリンジカニューレ・システム
Twist Lock Syringe Cannulae System

# 各部名称

● ツイストロックシリンジカニューレ（ルアーロック式）

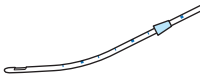
［原材料］カニューレ：ポリプロピレン




# 使用方法

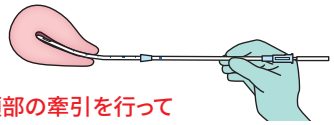
## 吸引操作

**1** 子宮底までの深さを計測後、カニューレに印字された目盛を確認、もしくはスライドさせたストッパを目印として使用します



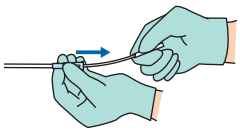
❗ 接続部上の矢印のマークとカニューレの開口部先端（検体採取用の穴）が一直線上にあることを確認してください

**2** カニューレを子宮腔にゆっくりと挿入します



❗ カニューレ挿入時に子宮頸部の牽引を行っている場合は、挿入後解除してください

**3** カニューレからスタイレットを抜去し、シリンジをカニューレの接続部に取り付けます



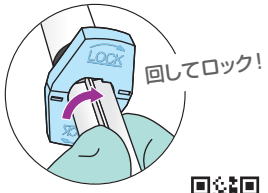
❗ 取り付ける際はプランジャが完全に押し込まれていることを確認してください



**4** 一方の手でシリンジを把持し、もう一方の手でプランジャを引いて陰圧をかけます。シリンジを把持したまま、プランジャを時計回りに1/4回転させるとプランジャが固定され、吸引が始まります

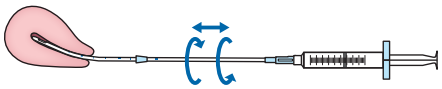
- エンドストップ付近を持ってプランジャを固定します
- プランジャが固定されている間は陰圧が維持されます






参考動画はこちらから

**5** 吸引が始まったら、カニューレ先端を、ゆっくりと子宮内壁全周に接触させます



**6** 組織が採取できたら、カニューレを子宮からゆっくりと引き抜きます

- カニューレ内部またはシリンジ内に組織が採取されます
- このとき、わずかに出血が見られることがあります

## 吸引後（採取後の組織について）

シリンジ内に組織が採取された場合は、シリンジのプランジャを反時計回りに1/4回転させてプランジャの固定を解除し、採取した組織を検体容器に入れます

〈一時的にシリンジ内に組織を保存する場合〉

組織採取後、カニューレをシリンジから外し、シリンジキャップを接続すると、組織を検体容器に入れるまで保存できます

※施設の手順に沿って検体を取り扱ってください

**注意**

- 子宮壁を穿孔しないように操作してください
- カニューレが子宮内にある間は、吸引用シリンジのプランジャを押し込まないでください

| 製品コード | BT-TL-JP10 | 製品名 | ツイストロックシリンジカニューレ | 最小販売単位 | 10 キット / 箱 | サイズ | 3.0 mm |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

販　　売　　名：ツイストロックシリンジカニューレ・システム
一 般 的 名 称：吸引用子宮カテーテル
医療機器認証番号：307ADBZX00088000
ク ラ ス 分 類：管理医療機器（クラスII）

- 本品は単回使用製品です。再使用しないでください
- 妊娠の可能性がある人には使用しないでください
- ご使用の際は、電子添文をよくお読みの上、正しくお使いください

製造販売業者
Women's Health Japan
ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社
〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-20-18 第8菊星タワービル2F
www.womenshealthjapan.com
【製品に関するお問合せTEL】03-6240-9611

外国製造業者
Bioteque Taiwan Ltd.（台湾）

WHJ-PC0025-TLSC_TL/2026.11（3K）C-N